

# こうち志 議会 宣言

私たち志議会議員一同は、本日、令和5年度こうち志議会を終えるにあたり、人と自然が共生し、未来に向かって持続的に発展できる、思いやりにあふれる都市高知を目指して次のことを宣言します。

## 1. 共生と安心の環

これからの社会はジェンダーにとらわれることなく、一人ひとりの個性や生き方をお互いに認め合い支え合う社会の実現が求められます。高知で生きる私たちも、互いを尊重し、助け合うことが大切です。そのためには、学校や行政といった枠組みを超え、それぞれの地域がひとつになることが大切です。地域との連携協働した学習を通して、異なる年齢や性別を超えた、人と人が支え合うまちづくりの担い手になります。

## 2. 育みの環

新型コロナウイルスによる活動制限を受けるなかで、AIの発達や、ICT機器の性能向上が加速的に進み、私たちの生活には大きな変革が起きています。ネットワーク技術の向上によって、出会いの輪が広がり、地域や世代を超えた交流が促進されています。私たちはこれから、人工知能やICT機器を活用する技術と、多様な人々とコミュニケーションをとる力、また新しい世界を切り拓いていく力を身につけていきます。

## 3. 地産とまちの環

高知市の人々の温かい心や訪れる人を優しく包み込むおもてなしの力が、地域や産業を活性化する原動力となっています。私たち若者は、高知の歴史・文化・産業など、それぞれの地域の特性を学び、高知市の未来を担う一員として成長していきます。また、多くの人が高知で住みたいと思えるまちにするため、自ら高知の歴史・文化そして防災について学び、行動を起こします。

## 4. 自立の環

高知市の伝統的な文化、豊かな自然、産物、そして温かい人柄は世界に誇れる財産です。この財産を私たち若者が後世へと受け継いでいくとともに、発展させ、国内外の方々の「高知に行きたい」「高知で住みたい」という思いを引き出します。そのために、日々の学校生活や生徒会活動での学びを糧に、私たちが地域、そして世界とつながり、新たな風をもたらすことのできる持続可能な活動に挑戦していきます。

今回のこうち志議会を通して、高知市が抱える課題や現状を再確認できたとともに、地域課題に対する取り組みについて考えることができました。この経験から、高知の伝統を守り、新しい高知を創っていくのは私たち若者であり、その志を持つことが大切だということを実感できました。

そしてその志を持った行動として、18歳を迎えた時に自分の意思を持って選挙に行くことが重要であり、若者の高知市に対する意識の向上につながると考えます。

ずっと住みたいと思える高知市の実現のためには、私たち自身が高知市のことを学び、考え、持続的に変化できる存在にならなくてはいけません。高知市民の一員という自覚を持ち、高知や日本、そして世界について学び、高知市がさらに輝く未来のまちづくりに参加していくことを、ここに宣言します。

令和5年8月24日

令和5年度こうち志議会議員一同